第42回可視化情報シンポジウム原稿テンプレート

(和題:ゴシック16pt,1行27文字以内)\*

―和文副題:ゴシック14pt―

可視化　太郎○ (可視化情報大学），情報　花子(可視化情報(株)）

# An Example of the Manuscript for

# the Visualization Symposium Japan (Times New Roman 16pt)

### ―Subtitle (Times New Roman 14pt)―

## Taro KASHIKA and Hanako JOHO

##### ABSTRACT

 This template is a guide to prepare manuscript for Visualization Symposium Japan. Here, please write the abstract serving as an index and as a summary of the present paper. It should be as long as approximately 150 words. \*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*

\*\*\*\*\*\*\*\*《 150語程度の英文ABSTRACT及びKeywordsを記入下さい．文字の大きさは10pt，字体はCentury，行間は１行分（シングルスペース）です．》

**Keywords:** Visualization, Digital image processing, \*\*<5語以下>\*\*, \*\*\*\*\*, \*\*\*\*\*

**１．**序　論

本原稿は，可視化情報シンポジウムの原稿テンプレートです．原稿執筆にはこのテンプレートをご使用下さい．原稿サイズはA4版とし，ページ数は2，4，6ページ (偶数ページ) とする． ページ余白は，上25mm，左20mm，右20mm，下20mmとし，ヘッダーおよびフッダーは入れず，表題は3行目から始めて下さい．

**２．**文字及び改行

**2.1**　文字の大きさと改行

　使用言語は日本語または英語とします．和文原稿の場合，題目，著者名，所属を和文で書き，続けて題目，著者名の英文名を記入して下さい．英文原稿の場合，題目，著者名の英文名を記入して下さい．なお，和題・英題は講演申込時と同じにして下さい．

　著者名は11pt，1行に36字以内で右寄せとし，これを越える場合は改行して下さい．本文は9ptの2段組みとし，片側25字×50行，段間は10mmを基準として下さい．章間の行間は2行分 (ダブルスペース) とし，その中央に章名を10ptで記し，節間は行を空けないようにして下さい．

**2.2**　字　体

　題名，章名，節名はゴシック体，本文は明朝体，英文題名，著者名はTimes New Roman, 本文中の英文はCenturyとします.参考文献１）は8ptで表記下さい．

**３．**図　表

　本文中の図表の表記には，下記Fig.1と Table 1のように，図表には通し番号をふり，図表番号はゴシック体，図表題はCenturyで書きます．キャプションは表の場合は上部に，図の場合は下部に記し，説明文は英文で表記して下さい．

**３．**原稿提出

　本テンプレートで作成した講演原稿 (PDF形式) と，調査票(PDF形式，必ず押印したものをお願いします)をシンポジウムHPの案内に従って提出して下さい．

Table 1 Sample of table

|  |
| --- |
|  |

|  |
| --- |
|  |

Fig.1 Sample of figure arrangement

参 考 文 献

1. 可視化太郎,情報花子: 可視化情報学会における論文の書き方, 可視化情報, Vol.100, No.1000 (1998) pp.11-12.
2. Kashika,T.,Hanako,J.: An Example of the Manuscript for VSJ Journal, VSJ Journal, Vol.10, No.5 (1999) pp.10-15.
3. Kashika, T.: Visualization Technique, VSJ Press, Tokyo (1997) pp.1111-1125.